

(様式6-2)

研修派遣 精算書

2025年7月31日

三田市議会議長 福田 秀章 様

本会派(私)は、研修派遣(参加)に要した費用の精算結果を下記のとおり報告します。

会派名	市民とともに /	代表者	
		議員名	橋本 維文 /
参加者氏名	橋本維文 /		
研修先	リファレンス西新宿大京ビル(新宿区西新宿7丁目21-3) /		
講演会等 研修名	自治体病院関連質問で地域の医療を守る特別研修 /		
研修事項	自治体病院と地方財政の基礎 他3講座 /		
日時	2025年7月22日(火)~7月23日(水)		
支払金内訳	科目	支出額	摘要
	参加負担金	60,000 /	受講料 /
	宿泊料	27,000 /	前泊含む2泊 /
	日当	9,000 /	3,000円×3日間 /
	鉄道賃 (モルール)	31,200 /	【往路】15,800円【復路】15,400円 (JR新三田-新宿) /
	航空賃		/
	バス賃	420	210円×2(往復)(神姫バス北摂中央幼稚園前-JR新三田) /
	船賃		
	タクシー		
	その他	275 /	参加負担金振込手数料 /
	合計	127,895	/
備考			

※100km未満の距離における特急利用、タクシー利用の理由は備考欄に記入  
会派支給の場合、会派名、代表者名を記入の上、押印してください。

個人支給の場合、会派名(無会派は記入不要)、議員名を記入の上、押印してください。

(様式6-3)

研修等 報告書

2025年7月31日

三田市議会議長 福田 秀章 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	市民とともに	代表者	
		議員名	橋本 維文
参加者氏名	橋本 維文		
講演会等研修名	自治体病院関連質問で地域の医療を守る特別研修		
研修事項	自治体病院と地方財政の基礎 他3講座		
日 時	2025年7月22日(火)10時 ~ 7月23日(水)16時		
場 所	リファレンス西新宿大京ビル(新宿区西新宿7丁目21-3)		
所 見 (別紙でも可)	別紙の通り		
添付資料	パンフレット、各講義概要		

添付書類(講演会内容のパンフレット等)

会派支給の場合、会派名、代表者名を記入の上、押印してください。

個人支給の場合、会派名(無会派は記入不要)、議員名を記入の上、押印してください。

(別紙)

報告者:市民とともに 橋本 維文

7月22日(火) 第1日目

### 第1講義「自治体病院と地方財政の基礎」

講師:城西大学経営学部教授 伊関 友伸氏

【講義内容】自治体病院の経営について、実情を踏まえ、理解を深めることを目的とした講義

- ・ 全国の自治体病院が設置された地域、立地、規模
- ・ 全国の病院に占める公立病院の役割、病床数 ・ 医療費地域差指数と自治体病院
- ・ 病院経営が危機的な状況にある原因
- ・ 自治体病院の財務についてどのように考えるべきか(都市部、地方)
- ・ 総務省の自治体病院政策(経営強化、機能分化、連携強化)
- ・ 自治体病院の地方交付税制度 ・ 地方の自治体病院の税の再配分機能
- ・ 地方における医療・福祉分野の雇用の重要性
- ・ 新型コロナウイルスを踏まえたこれからの病院のあり方
- ・ 病院機能の再編、経営形態の変更 ・ 病院経営が危機的な状況にある原因

【所見】自治体病院の役割や経緯、地方交付税制度他の国の政策など、自治体病院と地方財政の基礎についての理解が深まりました。

### 第2講義「参加自治体の現状把握」

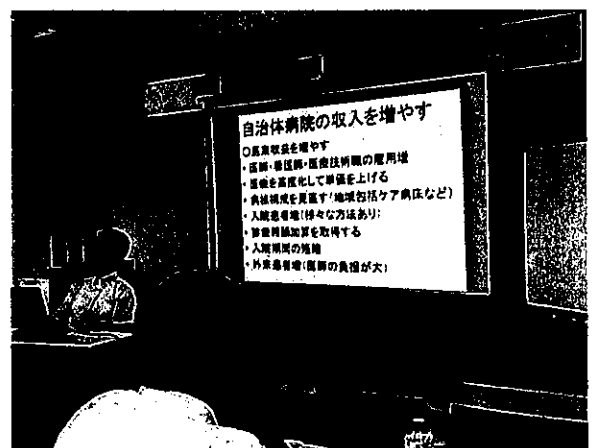
講師:城西大学経営学部教授 伊関 友伸氏

【講義内容】地方公営企業年鑑等のデータを用いて参加者の自治体病院の現状把握

- ・ 地方公営企業年鑑の意義
- ・ 施設及び業務概況に関する調
- ・ 損益計算書、貸借対照表及び財務分析
- ・ 資本収支に関する調 ・ 経営分析に関する調
- ・ 費用構成表及び偉業収益に対する費用比率
- ・ 職種別給与に関する調 ・ 大学病院の経営危機
- ・ 三師調査(医師、歯科医師、薬剤師統計)

【所見】感覚的なものではなく、各種指標・データによる

客観的な分析により、その病院のおかれている状況を理解することで、原因の所在・改善する内容及び方向性が明確になる、ということが理解できました。



## 7月22日(火) 第2日目

### 第1講義「必ず成果が出る質問の取り上げ方」

講師:城西大学経営学部教授 伊関 友伸氏

【講義内容】診療報酬加算、DPC など自治体病院の医療提供体制のデータを中心にその意味を学ぶ

- ・ 施設認定診療報酬加算、総合入院体制加算と急性期充実体制加算
- ・ 都道府県指定・承認病院、地域医療支援病院
- ・ DPC 係数、DPC 調整係数Ⅱ
- ・ 落ち穂拾い(診療報酬加算取得)と入院単価 ・ 令和 5 年度厚生労働省病床機能報告
- ・ 参加者自治体病院の加算取得状況、DPC 調整係数Ⅱ + 救急補正係数

【所見】診療報酬加算、DPC など自治体病院の医療提供体制のデータの意味についての理解が深まりました。

### 第 2 講義「病院経営改革から病院経営強化へ」

講師:城西大学経営学部教授 伊関 友伸氏

【講義内容】自治体病院の経営改善について、自治体病院経営に必要な視点についての講義

- ・ 「改革」から「経営強化」に(自治体病院の目的) ・ 職員採用の必要性、職員雇用の重要性
- ・ 入院患者の増加策 ・ 地域包括医療病棟 ・ 医療機能向上による収益改善
- ・ 支出の削減について ・ 少子化の進行に伴う人材不足に対する対策(医師、看護師他)

【所見】どうすれば自治体病院の経営が改善するか、また、アフターコロナの時代の自治体病院経営に必要な視点について、理解が深まりました。

### 【総合所見】

日本における公立病院研究の第一人者であり元行政職員であった講師の話は、積み上げてきた経験から、わかりやすく説得力のある内容でした。地域医療における公立病院の役割及び経営危機を各

種指標により分析するとともに、将来向かうべき方向性において、何が必要かを具体的に示されました。

「自治体病院と自治体本体の経営のやり方は異なる」の言葉が印象的かつ重要と感じました、

各種指標に関して、研修時間だけでは理解しきれませんが、三田市民病院においての点検をし、地域医療を確保するためにベターな手法を追求するために役立てるよう取り組みたいと思います。

